



# 町長日誌 No.30

町長日誌の第30号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

1月19日(木) PM4:30

今年初めての町長日誌です。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

今朝8時30分札幌発のJRで帰ってきました。小樽・千歳・岩見沢あたりが大雪で運休の列車も多く、スーパー宗谷1号は超満員で指定席も取れず、旭川でやっと座ることが出来ました。役場に着くと待っていた様に平成18年度予算の町長査定が次々とあり、今日はこれからこの日誌を仕上げないと担当の須田君に叱られそうなので(締め切りは13日)、頑張って書こうと思っています。

昨日、札幌に出張し午後1時から北海道開発局(駅北側にある総合庁舎)に新規事業の要望をしてまいりました。ちなみに、開発局農業水産部には興部出身の方が中堅職員としておられます。3時30分からは「北海道医療対策協議会」があり委員をしていますので出席してまいりました。医師不足が叫ばれる中、北海道として医者を育成し確保していく方向性が少しですが見えつつあります、しかし、長期のビジョンを持ち、道がリーダーシップを発揮し北大・札大・旭大が連携して北海道の医療を育てるためには、我々市町村にも道や大学を物心両面で支援する覚悟が必要だと思います。

1月12日(木)~18日(水)

農家の組織AD(旧農事組合)の総会懇親会が各地区で行われ御案内を頂きましたので5地区の内、都合のついた3地区だけ出席させて頂きました。昨年まで順調に生産を伸ばしてきた酪農ですが、牛乳の消費が落ち込んでいるため今年から牛の淘汰などをして生産を減らす調整を全道レベルですることになり酪農家の皆さんも今ひとつ元気がありません。しかし、酪農はずっと増産・減産を繰り返しながら、毎年下がる乳価に規模拡大と経営の見直しをおこない耐えてきました。今までの牛乳製品の主流は勿論飲む牛乳とバターと粉乳でしたが、これからはヨーグルト・コンデンスミルク・生クリームそしてチーズなどに変わってきています。雪印興部工場生産されるコンデンスミルクはイチゴの消費拡大と連動して人気商品となっています。そして今後更に消費拡大が見込まれるのが『チーズ』です。今農協さんとしても国としてもチーズ工場を新たに建設して今まで輸入が主であったチーズの国産化を振興しようとしています。「北見地区農協組合長会」も管内に工場を建てようと決議したと聞いています。もし、管内に工場を建設するのならば是非とも興部に誘致できるように町を上げて運動したいと考えていますので、其の時はよろしくお願ひします。

1月12日(木)

夕方5時から紋別市内で道立紋別病院の医師確保対策についての首長会議がありました。道も知事を先頭に各方面に働きかけていただいております、産婦人科については1名の医師が常勤できる可能性が出てまいりました。もし決まれば旭川医大の応援、助産士体制の整備と共に遠軽厚生病院と連携して、普通分娩であれば紋別で出来る可能性が出てきました。2月中には、はっきりすると思います。ただ、循環器については非常に難航していて、例えば、多少費用は掛かりますが紋別空港を利用して東京方面から何人かの医者に常勤でなく交替制で来てもらうと言う事なども検討すべき状況で、ただお願ひしますの「要請」だけではこの地域に医者は来ません。今までと違った方法を道と西紋地域でつくり出す時だと考え行動していきます。

北陸・東北そして道央でも大雪の被害が続いており、今後は融雪と共に雪崩・洪水も心配されます。興部は、1月は比較的穏やかですが冬はこれからが本番です。体調に十分気をつけられ雪かきに励みましょう!!  
では、また。



町長のメールアドレスは、[mayor@town.okoppe.hokkaido.jp](mailto:mayor@town.okoppe.hokkaido.jp)です。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願ひします。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 2・2131です。